

# 御室っ子のやくそく

『おむろこしのやくそく』を守って、みんなが楽しい学校にしましょう。

## 1. 登下校のこと(学校に行く時 学校から帰る時)

○登下校の時刻を守り、集団登校で学校へきます。

登校 午前8時～8時20分までの間  
下校 1年間午後4時15分

☆上記の下校時刻を守って、おそらくまで学校に残りません。  
☆帰る時も、通学路を通って、より道をせずに帰ります。



みなさん�事故や事件に  
ま巻き込まれないためにも登  
けこう 下校のやくそくを守ってい  
きましょう。

○忘れ物をした時は、家に取りに帰らないで、先生に伝えるようにしましょう。

## 2. 学習のこと

○左むねに名札をつけましょう。(下校するときは名札をはずしましょう。)

○ふでばこの中は、学年で決められたものだけを入れましょう。

○持ち物には名前を書いて、大切に使いましょう。(鉛筆、消しゴム、上着、水筒、帽子など)

○チャイムや音楽の合図で行動しましょう。

○学習のルールや約束をみんなで大切にして、みんなで勉強し、みんなで成長しましょう。



みんなで勉強するうえで大切なこと

- ・先生や友だちの話を姿勢よく聞くこと。
- ・返事をしっかりとすること。
- ・みんなに聞こえる声で話すこと。
- ・ていねいな字で書くこと。

○学習に必要なものは、しっかりと自分で考えて判断しましょう。

### 学校に必要なもの

- ・遊びにつながる学用品（ねり消し、バトル鉛筆、メモ帳、華美な装飾のキャップ、交換ノートなど。）
- ・高価な学用品（シャープペンシル、ロケット鉛筆、カラーペン、テープのりなど。）
- ・おもちゃ（カード類、BB弾、ゲーム機、ゲームソフト、シール、シール手帳など。）
- ・スマートフォン、携帯電話、お菓子
- ・キーホルダーなどの飾りは認めません。

### 3. 学校でのくらしのこと

☆次のようなことを心がけて、やさしさいっぱいの大好きな御室校にしていきましょう。

#### 思いやりのある御室校にするために

- 自分の行動が友だちに対して、「迷惑になっていないか」「危なくないか」を考えましょう。
- ろうかや階段では、右側を歩きましょう。
- 友だちには、「さん」をつけて、やさしい言葉づかいをしましょう。
- 学校のものは 大切に使います。もし、こわしたら正直に先生に言いましょう。

#### 気もちのよい御室校にするために

- 自分から進んで、あいさつをしましょう。
- 使ったものはもとの場所にかたづけ、トイレでは、使用後のスリッパをそろえましょう。
- 下駄箱の中に上ぐつや外ぐつを入れるときはかかとをそろえましょう。
- 自分の教室を大切にするために勝手に他教室に入らないようにしましょう。
- 放課後に遊ぶ時は、かばんや持ち物を通路に置かないようにしましょう。

#### 美化環境を大切にする御室校にするために

- 校舎内は上靴 外は外靴、体育館は体育館シューズにはきかえましょう。

- そうじの時間は、さいごまで力をあわせてていねいにしましょう。

### 4. 遊びのこと

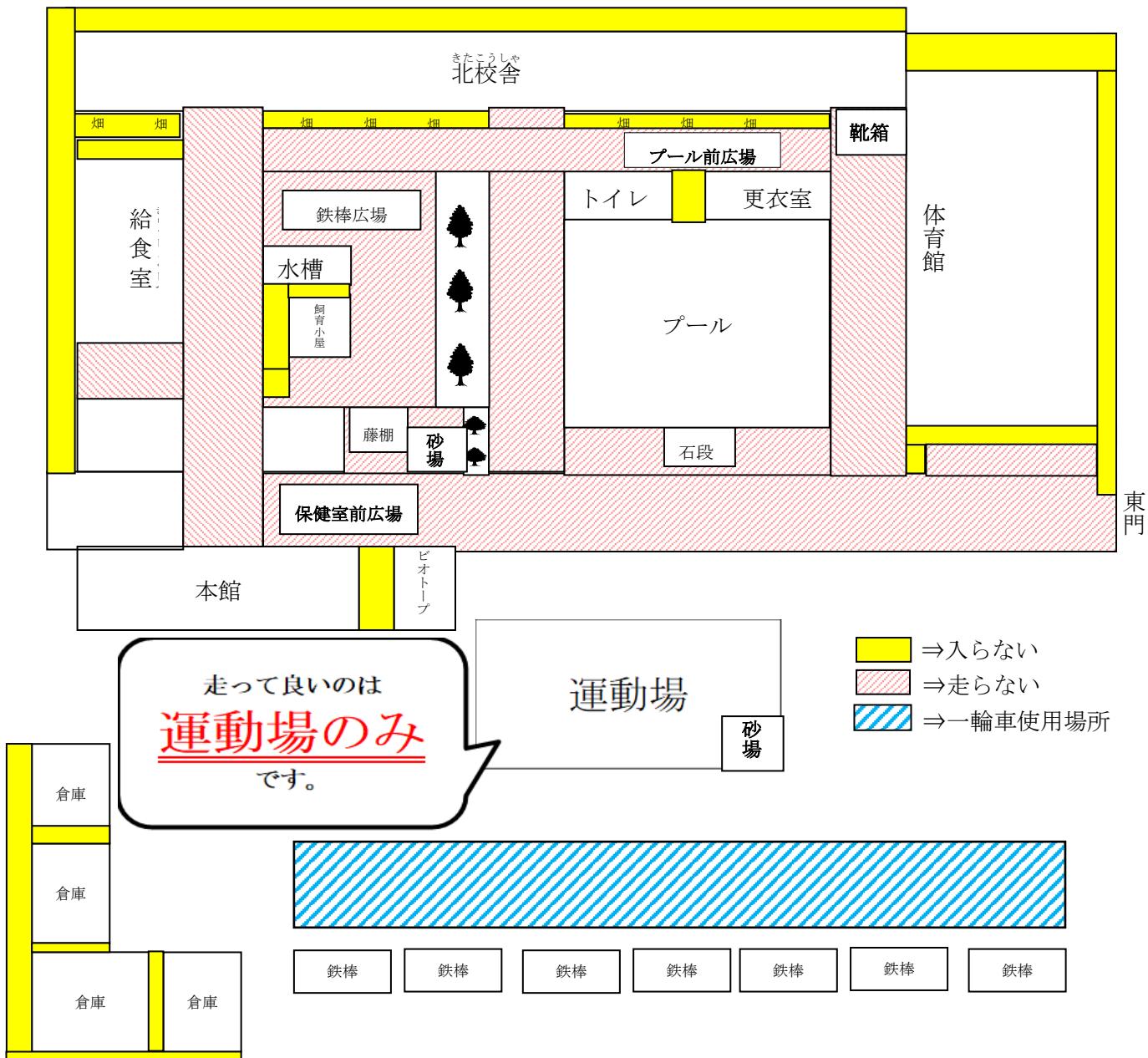
●「あそびのやくそく」「遊具の利用」「雨の日の遊び」をみんなで確認して守りましょう。

1. 赤のしるしが出ているときは、外で遊べません。教室で静かに過ごします。
2. 運動場以外では、ボール遊びはしません。(ボールをつくこともしません)
3. 一輪車は決められた場所で乘ります。

●「あそびのやくそく」「遊具の利用」「雨の日の遊び」をみんなで確認して守りましょう。

○鉄棒広場、飼育小屋前、藤棚では、おにごっこ・かくれんぼ・けったなどの遊びはできません。

○運動場以外では走ることができません。



上ぐつ・下ぐつ・体育館シューズの使用についてのやくそく

【みどり色】・・・上ぐつで通行

【ピンク色】・・・下ぐつを履き替える所

【はい色】・・・下ぐつのみ

【体育館】・・・体育館シューズのみ

## 5. 学校から帰って～おうちの人とよく話しておきましょう～

☆遊びに行くときは必ず家の人へ言ってからでかけましょう。

(帰宅する目安：1年間 午後4時30分)

☆安全な場所で遊ぼう。

☆マナールールを守って遊ぼう。

「危ない」と思うところに行かない

道路・工事現場・川・用水路・池・ガレージ・田んぼ・畑・踏切・線路内や人目につきにくいところ



あぶないです。ルールを守って遊びましょう。



☆校区内で遊ぼう。

☆知らない人にはついて行かない。

大人の人といっしょに行くところ

子どもだけで遊びにいきません！

映画館・デパート・ショッピングセンター・スーパー・ゲームセンター・カードショップ・カラオケなど。

何かあったら、おおこえだ。ちかの家に逃げ込みましょう。

（「いか・の・お・す・し」を思い出して）

（子ども110番のいえの確認をしましょう）



## 6. その他

○相談したいことや悩んでいる場合は、

担任の先生はもちろん、どの先生に相談してもいいです。

●どのような理由であっても、いじめや暴力は絶対にゆるされません。

●人のものをとったり、こわしたりしては絶対にいけません。

●お金や、物の貸し借りはしてはいけません。

●学校で学んだルールややくそく、マナーは校外・地域でも活かしていきましょう。